

広島屋女将・料理人

越石直子 -Naoko Koshiishi-

＊広島郷土料理専門店『広島屋』女将・オーナー

＊株式会社bis 代表取締役社長

(料理関連事業全般を担う)

＊とちぎ県未来大使『食の大使』(2014年~)

＊茂木(栃木県茂木町)ゆず大使(2012年~)

＊とちテレ『ぱくぱくもぐもぐグランディおうちごは
ん』レギュラー出演(2012~2017年)

＊プロスポーツ自転車チーム『那須ブラーゼン』
執行役員(初代副社長)



広島生まれ。

2007年より料理ブロガーとして活動を開始する。

ブログが好評を博し、アメブロで1日2万アクセスを記録するなど、人気ブロガーとして様々なメディアで取り上げられる。現在、10代20代の食べ盛りの男子達の母でもあり、簡単でお洒落なレシピは多くの主婦より共感・支持を得ている。スタイリストの経験も活かし、センスの良いフードコーディネート力も高く評価されている。

◎企業とのタイアップ・料理のレシピ制作など始め、数多のテレビ出演(4年間レギュラー出演の経験も持つ)・料理本出版・レシピ制作・メニュー開発・料理教室の運営・キッチン用品のデザイン開発(猫まな板:kitchen cat⇒<https://kitchencat.base.shop>)・飲食店舗経営(サイクルベースカフェ:Velo Cafe、広島郷土料理専門店:広島屋)など数々の事業に携わる。

広島郷土料理専門店『広島屋』では、お客さんにも歯に衣着せぬその物言いや豪胆さから、名物女将として宇都宮市で密に愛される。過去にも、当時、世界一高い授業料を誇る医学系高校からファッションデザイナーになる事を一念発起し、DREAMS COME TRUEの衣装デザイン等を担当する著名デザイナー『丸山敬太』氏に突撃師事してファッション業界への道を歩んだり、今後の時代にはCG技術が世を席卷すると見込んだ際には、当時開校したばかりの『デジタルハリウッド大学』への入学を直に果たしその技術等を修めたりするなど、数々の独創的逸話を持つ。



略歴 - Brief history -



【1998年〜】

- 都内で雑誌ファッションショー等のスタイリストとして活動

【2007年】

- 料理ブロガーとしてスタート

→アメブロで1日2万アクセスのブログで有名料理ブロガーとして活動。

【2009年】

- 桂冠株式会社「のみなかまレシピコンテスト」最優秀賞受賞

【2010年】

- 料理本「人気レシピブロガー4人のワンプレートごはん（笠倉出版社）」出版

- 株式会社フーディストファクトリー51設立

→料理研究家として活動

- 自社ブランド商品「kitchen cat（まな板）」販売開始

- コラムジャパン株式会社「夏だ！カレーだ！ルクエでカレー研究会」ルクエ（シリコン調理器具）を用いたカレーレシピ開発

- コラムジャパン株式会社「ルクエ×レシピブログ：スチームケースで簡単ヘルシー野菜レシピコンテスト」グランプリ受賞

- NHK「東京カワイイTV」出演

【2012年】

- とちぎテレビ『ぱくぱくもぐもぐグランディーお家ごはん（通称：ぱくもぐ）』料理番組にレギュラー出演（～4年間）、グランディハウスCM出演

- 東京新聞『とちぎごはん』連載開始（現在も連載中）

- 自身2冊目となる料理本「おうちでつくる記念日ごはん（笠倉出版社）」出版

- Oisix、桜乳業などの企業へレシピ開発・提供

- サンキュ、エイ出版雑誌の表紙、特集レシピなど担当

- プロスポーツ自転車チーム『那須ブラーゼン』の設立協力

→設立時、副社長として会社の運営に携わる。

- 茂木（栃木県茂木町）ゆず大使として任命

→栃木県茂木町行政と「ゆず塩」「万能ゆずだれ」開発やB級グルメ考案を手掛ける。

- とちぎテレビ「とちぎ発！旅すき」ゲスト出演

- 日本テレビ「スクール革命」カレー評論家の審査員役として出演

- もったいないフェア宇都宮2012「もったいないクッキング」実演

- 1歳半～3歳保護者・小中学校保護者向け食育料理教室講師を担当

- 男性向け料理教室「男前料理教室」全5回講師を担当

- 日清フーズ「スーパーマーケットトレードショー2012」出演



【2011年】

- モランボン株式会社の商品を用いたレシピ開発

- 日清フーズ株式会社「青の洞窟シリーズ」パスタレシピ提供
→「フライパンで作ろう！青の洞窟アイディアレシピコンテスト」特別賞受賞

- FM栃木「redio berry」出演

- 宝島社チャリティ本「レシピブログ少ない電力&火力でおいしくつくる」レシピ提供

- J:COM関東のTV番組「ステキ+Life」ゲスト出演

- ベネッセコーポレーション「サンキュ！」掲載ならび「カフェサンキュ！」表紙担当

- 日本テレビ「わたしのlife On」出演

- 豊洲まなびばにて「KIDS料理教室」運営開始、東京ガス株式会社「STUDIO +G GINZA」にて料理教室開催

- 株式会社ザート商会「六本木フーディストサミット2011」MVP受賞



【2013年】

- 「那須塩原市Kids料理コンテスト」審査員長として子供たちの食の活動に貢献
- 好評につき、男性向け料理教室「第2回男前料理教室」全5回講師を再度担当
- 佐野サービスエリア下り線にて「ふりふり餃子」を考案
- 下野新聞「しもつけ随想」連載開始
- 国産陶磁器鍋「さなえ窯」レシピ監修

【2014年】

- とちぎ県未来大使として任命（栃木県・食の大使として）
- インテリア雑誌「北欧雑貨と暮らす」掲載
- 40歳からのライフスタイルメディア「saita 3月号」掲載

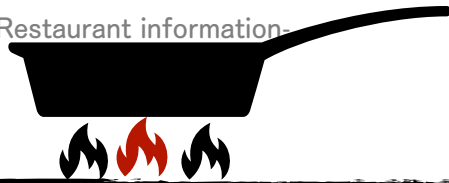
【2015年】

- BSフジフランス発信番組『エスプリジャポン』フードディレクターとして活動



お店情報

- Restaurant information -



*広島屋（ヒロシマヤ）

広島郷土料理専門店

広島の美味しい料理と酒を憩いの場所《宇都宮》で。

住所：〒320-0808 栃木県宇都宮市宮園町8-8

TEL：090-7703-0705

公式LINE：<https://lin.ee/Ti2scwO>

公式Facebook：<https://www.facebook.com/hiroshimaya.nao>

hiroshimaya.nao

公式HP：<https://b-eat.jp/hiroshimaya>

【2016年】

- 2つ目となる飲食店経営会社「株式会社bis」を立ち上げる
→自転車×食と題したサイクルベースCafe『Velo Cafe』オープンに向け準備。

- 市貝町雇用促進事業、商品開発事業アドバイザーとして任命（～2017年）

【2017年】

- 『Velo Cafe』を宇都宮市宮園町にオープン
→「自転車の街・宇都宮」にて、食と地域、地域と自転車。この2つを融合させ地域の活性化を考えた際、自転車の街なれど自転車を拠点とする憩いの場所がない事から、自転車×食と題してサイクルベースCafe『Velo Cafe』を宇都宮市でオープンする。

【2018年】

- ミツカン「ご当地鍋レシピ」提供

【2020年】

- コロナ禍の最中、自身2店舗目となる飲食店『広島屋』を同所にオープン。
→自身の地元である広島の郷土愛をふんだんに活かした郷土料理屋で、栃木県民の方々の舌を唸らす。

